



ONUMA



JISマーク表示の認証取得 (JIS H8641)
有限会社 小沼亜鉛メッキ工業所





MESSAGE ごあいさつ

心ひとつに 精鋭無比

近年、建築構造物・施設構造物はより大型化し、その防錆加工も複雑かつ高度化しています。このような環境の中、当社は亜鉛メッキのエキスパートとして、鉄塔や立体駐車場などの大型構造物にも対応できる釜の増設や大型クレーン、ロボットなどの最新設備と高い技術力を整え、発展してきました。

顧客の皆様には、“安い” “きれい” “早い” を企業ビジョンとし、そのための体制と敷地面積約 50,000㎡という広いスペースの確保も実現しました。さらに、このビジョンをより強固なものとするため、小沼亜鉛メッキ工業所は材料の仕入れから製作、メッキ加工、組立、販売まで行い、総合物流システムを確立しました。

また、当社の所在する稲敷地域は、圏央道の開通に伴い、製品納入もさらにスピーディになりました。

有限会社小沼亜鉛メッキ工業所グループは、これからも防錆加工を通じて、社会に貢献できるよう努力する所存ですので、今後とも格別のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



有限会社小沼亜鉛メッキ工業所
代表取締役 小沼 哲雄

HISTORY 会社沿革

安い きれい

1977

(昭和52年)
5月

小沼政市・和代により小沼亜鉛メッキ工業所を創立
小釜寸法 L1500×W600×H800
(L=長さ W=幅 H=高さ)

1980

(昭和55年)
12月

小釜寸法 L3000×W600×H800に
拡張

1986

(昭和61年)
8月

日綜産業(株)と仮設工場材溶融亜鉛メッキの取
引を開始

1987

(昭和62年)
5月 11月

有限会社小沼亜鉛メッキ工業所を設立
小沼政市が代表取締役に就任 資本金500万円

1988

(昭和63年)
11月

ジャストジャパン(株)と立体駐車場溶融亜鉛
メッキの取引を開始

1989

(平成元年)
12月

小釜寸法 L3000×W600×H800を
L5600×W1400×H1800に拡張

1990

(平成2年)
4月

資材センターとして小沼商事(株)設立 資本金
500万円

1992

(平成4年)
7月

大釜工場増設 大釜寸法 L7600×W16
00×H1800

1994

(平成6年)
8月

大釜寸法 L7600×W1600×H1800
をL12300×W1600×H2000に拡張

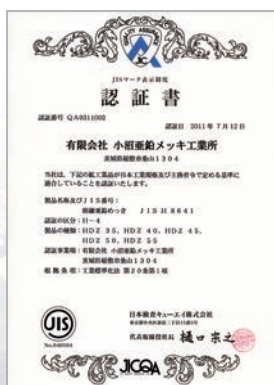


MANAGEMENT PHILOSOPHY

経営理念

- 一、顧客本位の良品質の製品を提供し、顧客の要求を満たした製品を適正価格で提供する。
- 一、社員にとって働き甲斐のある、安全で明るい職場作りを目指す。
- 一、常に前向きに物事をとらえた経営を行い、社会に貢献出来る企業を目指す。

弊社の経営理念を真に実践し、有限会社小沼亜鉛メッキ工業所の一丁目一番地であるスローガン“心ひとつに精鋭無比”まさに高い志を胸に刻み、匠の技術力で高水準のメッキ加工を行っています。



(複写)

PROFILE

会社概要

社 名／有限会社 小沼亜鉛メッキ工業所
代 表 者／代表取締役 小沼 哲雄
設 立／昭和 62 年 5 月 6 日
資 本 金／5,000,000 円
事 業 内 容／溶融亜鉛メッキ・鉄鋼製品の製作加工、組立、運輸、販売
従 業 員／40 名
本社・工場／〒 300-0513 茨城県稲敷市桑山 1304 番地
TEL.029-892-1161 (代) FAX.029-892-1438
敷 地／50,000㎡
建 物／事務所 300㎡、工場 2,000㎡

主要取引先

三井E&S造船(株)、日綜産業(株)、大和ハウス工業(株)、千葉鋼材(株)、岡村製作所(株)、香取ベンダーテクニカル(株)、つくし工業(株)、コスモテック(株)、(株)トーアミ、(株)丸武、マツダエンジニアリング(株)、トモエ鋼材(株)、(株)ヨットマン、田中鉄鋼販売(株)、昭和産業(株)、(株)SKスチール、NSI(株) 他 ※順不同

主要取引銀行

常陽銀行・茨城県信用組合

関連会社

アメリカンスチール株式会社

早いをモットーに!!

1995 (平成 7 年) 8 月
1998 (平成 10 年) 2 月 5 月 11 月
2004 (平成 16 年) 1 月
2005 (平成 17 年) 2 月
2009 (平成 21 年) 7 月
2011 (平成 23 年) 7 月
2014 (平成 26 年) 7 月
2017 (平成 29 年) 7 月
2020 (令和 2 年) 7 月

鉄骨加工部門として小沼商事(株) 資本金 1000 万円に増資

製品検査場及び製品滞貨場を新設

溶融亜鉛メッキ対象物の減少により、小金、中金を停止

三井造船(株)千葉事業所と造船パイプ及び小物関係溶融亜鉛メッキの取引を開始

東北代理店を宮城県柴田郡大河原町字新東 8-7 に開設

パイプライン専用仕上げ場及び製品品検査場を新設

有限会社 小沼亜鉛メッキ工業所 代表取締役任 小沼哲雄が就任

JIS マーク表示の認証取得

JIS マーク表示の認証更新

JIS マーク表示の認証更新

JIS マーク表示の認証更新



一つひとつを丁寧に 熔融亜鉛メッキのプロ集団

大型製品から各種部品まで用途に応じた工程で
効率よく行います。

主要設備

設備	長さ(mm)	幅(mm)	高さ(mm)	数量
メッキ槽	12,300	1,600	2,000	1基
脱脂槽	12,300	1,600	2,000	1槽
水槽	12,000	1,600	2,000	1槽
塩酸槽	13,000	1,500	1,400	1槽
//	8,000	1,500	1,600	2槽
塩酸槽	12,000	2,000	1,700	1槽
//	10,000	2,000	1,700	1槽
フラックス槽	12,300	1,600	2,000	1槽
フォークリフト	3 t			3台
//	3.5 t			1台



酸ミスト処理プラント



排気浄化プラント

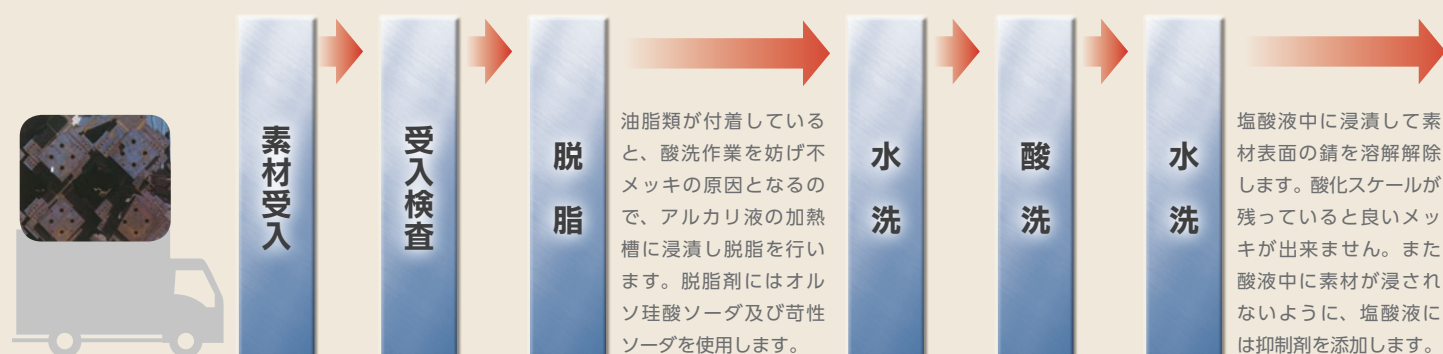


排気浄化プラント

機械設備

天井走行クレーン	7台	門型クレーン	2台	プレス矯正機	1台
----------	----	--------	----	--------	----

優れた工程管理が製品の品質を決定します。

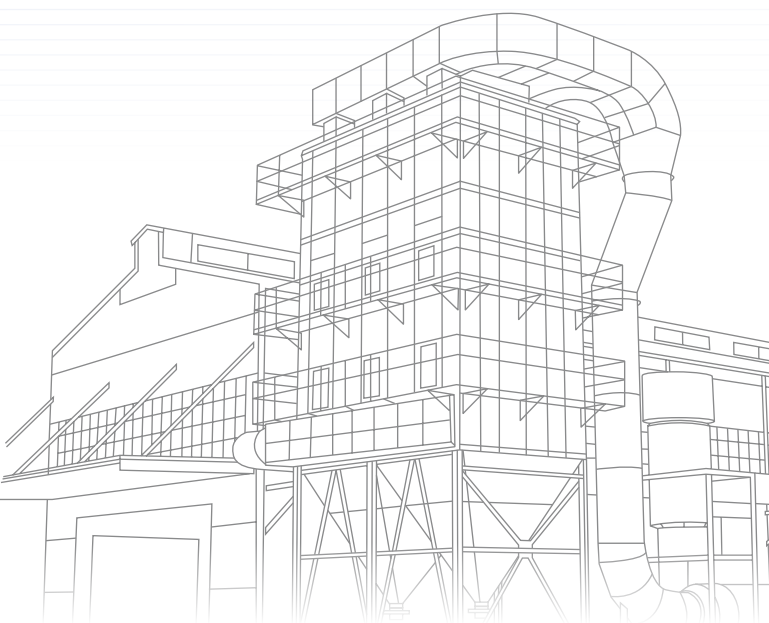




ゴルフ部など部活動も盛んで明るい職場です。



当社最大の
経営資源は人材であり、
人間尊重と実力主義を
モットーとしています。



事務所

フラックス処理

塩化亜鉛アンモンの溶液に侵漬しフラックス処理を行います。これによって酸洗後に生成した素材表面の酸化物や酸洗で除去出来なかった微量の酸化物を除去すると共に、メッキ時の鉄と亜鉛との反応を促進させます。

亜鉛メッキ

フラックス処理の終わったメッキ素材を、亜鉛メッキ槽に浸漬してメッキを行います。亜鉛メッキの付着量は亜鉛の温度と浸漬時間により管理いたします。

冷却

仕上げ

※お客様の要望により、白錆防止処理を行います。

製品検査・試験

出荷

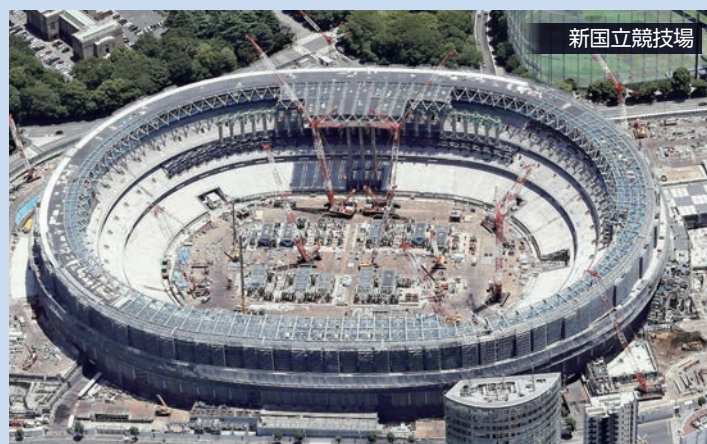


マツダエンジニアリング株式会社

身近な建物から、あの大型建造物まで 伝統と革新が光る実績の数々



太陽光用架台



新国立競技場



長野オリンピックスタジアム
(日綜産業株)



立体駐車場 (アメリカンスチール株)



橋脚 (日綜産業株)



ゴルフ場観客席 (日綜産業株)

亜鉛メッキ製品の主な用途

電力・通信関係

鉄塔鉄構類、鋼管柱、架台、ケース、ポール、パラボアンテナ、トランス用ラジエーター、エアタンク、架線金物、コンジット、その他

建築関係

鉄骨構造物、工場建屋、屋外ヤード、架台、コンクリート補強材、デッキプレート、ガス水道用鋼管、継手、仮設足場、安全棚、階段、物干し台、サッシ、シャッター、フェンス、遊戯施設、その他

土木関係

橋梁、陸橋、ガードレール、ハンドレール、フェンス、道路標識、標識塔、照明塔、シグナルとシグナルボックス、コルゲートパイプ、スノーセツ、ロードマット、パイル、グレーティング、ボックスウォール、給排水管、その他

鉄道・運輸関係

架線金物、道床材料、フェンス、鉄橋、鋼製貨車、客車用水槽、温水器、鉱石運搬車、索道用鉄構、その他

船舶・漁業関係

外板、曲直管、マスト、ベンチレーター、ダクト、タラップ、手すり、グレーティング、キール、タンク、暖房冷凍施設、錨鎖、集魚灯、その他

農業・畜産関係

畜舎、鶏舎、養蚕ハウス、温室、貯蔵庫、フェンス、サイロ、貯水槽、排水溝、エロフィニヒーター、その他

環境・衛生関係

くず箱、バケツ、ボイラー、風呂釜、温水器、冷暖房施設、貯水槽、じんかい焼却器、その他



会社概要

社 名 アメリカンスチール株式会社

代 表 者 代表取締役 渡辺 利男

設 立 平成2年4月24日

資 本 金 10,000,000円

従 業 員 30名

本社工場 〒300-0511 茨城県稲敷市高田55番地の2
TEL.029-892-1960(代) FAX.029-892-1945

敷地面積 本社工場(930坪) / 第2工場(5,000坪)

工場面積 本社工場(450坪) / 第2工場(500坪)

営業品目 一般建築(鉄骨) 鉄鋼製品の製作
自動倉庫製作(ラック) 立体駐車場施工

主要取引先 (株)進富 コスモシステム(株) パスポート(株)
杉山建設工業(株) 昭和ハウス(株) 日綜産業(株)

主要仕入れ 東京産業(株) (株)アイテック 野村産業(株)
トモ工鋼材(株)

関連会社 (有)小沼亜鉛メッキ工業所

ACCESS



圏央道「稲敷東IC」より車で5分



有限会社 小沼亜鉛メッキ工業所

〒300-0513 茨城県稲敷市桑山1304番地
TEL: 029-892-1161(代) FAX: 029-892-1438
E-mail: onuma@onuma-aen.com(代表)
onumamekki525@yahoo.co.jp(品質管理部門)
URL: <http://www.onuma-aen.com/>



こちらから紹介動画が見られます